

日本製鉄の意匠性チタン「TranTixxii」がほうりん東野こども園屋根に採用

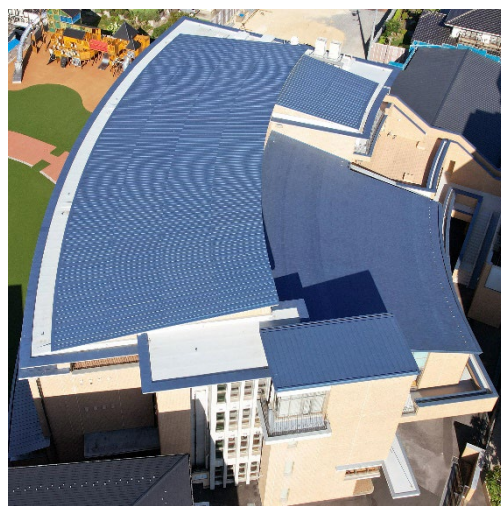
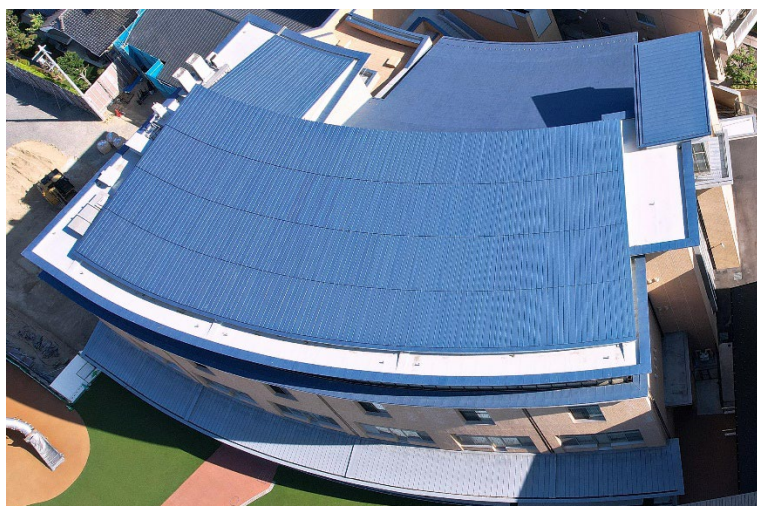
— 意匠性と耐食性を両立し、扇型屋根の長期的な維持管理負担を軽減 —

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）の意匠性チタン「TranTixxii®」（トランティクシー）が、学校法人法輪学園が運営する「ほうりん東野こども園」（所在地：広島県広島市安佐南区、以下、同園）の屋根改修（屋根面積：約 1,000 m²、チタン使用量：約 3.6 トン）に採用（以下、本採用）されました。同園では、改築から約 20 年が経過した既存の亜鉛合金複合板屋根に腐食が見られたため、地域に親しまれるランドマーク的建物としての象徴的な外観を形づくる扇型屋根を将来にわたり健全に維持することが課題となっていました。今回、日本製鉄の意匠性チタン「TranTixxii」が、その優れた意匠性と耐食性により、長期的なメンテナンス負荷の軽減を期待できると評価されたことで、本採用に至りました。

正面写真



上空写真



ほうりん東野こども園と堤平神社

堤平神社・本殿/ロールダル ND20+緑
・幣殿/ブラスト AD09+緑(緑青仕上げ)



本採用では、これまでにない特注色が選ばれました。これは、ブラスト仕上げに青発色を組み合わせることで、金属光沢を抑えた落ち着いたある青色を実現したものです。周辺環境との調和に配慮しながら、特徴的な扇型屋根の意匠を引き立てる仕様となりました。

また、同園では、屋根改修に伴う施設運営への影響を抑えるとともに、改修後も安定した状態を長く保てる屋根材であることが重視されました。チタンの持つ優れた耐食性・耐久性により、腐食に起因する将来的な補修リスクの抑制を期待できることから、意匠性チタン「TranTixxii」の採用につながっています。

本採用の契機の一つとして、同園に隣接する堤平神社で採用された発色チタン屋根の存在があります。堤平神社の移転新築工事を施工した康和建工株式会社（所在地：広島県安芸郡熊野町）代表取締役 棟梁 三村康久氏は、同神社の屋根に、光の当たり方や見る角度によって表情が変化するロールダル仕上げの緑発色チタンを採用しています。これをきっかけに、同園の屋根改修においてもチタン屋根が検討され、今回の採用に至りました。

日本製鉄は、今後も世界最高水準の技術とものづくりの力を結集し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致する活動(「11.住み続けられるまちづくりを」のターゲットである「世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する」)を推進し、これからも社会の発展に貢献していきます。

【TranTixxiiについて】

TranTixxiiは、光の当たり方や見る角度によって多彩な表情を見せる意匠性と、チタンならではの優れた耐食性・耐久性を兼ね備えた素材です。日本製鉄の独自技術により、多彩な色彩・色調を表現できる世界初のチタンブランドとして、建築物に新たな意匠価値を提供しています。時を超えて“伝統”と“美しさ”を次世代へ伝える素材として、日本の伝統的な神社仏閣をはじめ、国内外の著名な劇場、ホテル、美術館、教会など700件以上の建造物に採用されています。

【学校法人法輪学園とほうりん東野こども園について】

学校法人法輪学園は、浄土真宗本願寺派西念寺(広島市西区観音本町)を母体とする仏教園として1947年に設立され、地域に根差した幼児教育を展開してきました。ほうりん東野こども園は1976年(昭和51年)に開園し、2005年には内井昭蔵建築設計事務所の設計により改築されました。特徴的な扇型の屋根を有する園舎は、地域の景観の中でもひととき印象的な存在として同園の象徴的な外観を形づくっており、今回の屋根改修においても、その意匠を将来にわたり維持するとともに、園児が安心して過ごせる環境を保つ観点から、改修・維持管理の頻度を抑えることが重視されました。

【物件概要】

- ① 物 件 名：ほうりん東野こども園屋根修理工事
- ② 所 在 地：広島県広島市安佐南区東野 3-3-23
- ③ 施 主：学校法人法輪学園(広島県広島市安佐南区)
- ④ 元 請：康和建工株式会社(広島県安芸郡熊野町)
- ⑤ 採用部位：本館屋根(前面：縦はぜ葺き、後面：一文字葺き)
- ⑥ 素 材：意匠性チタン TranTixxii(ブラストAD03+#22 青発色)
- ⑦ 板金施工：有限会社山本板金製作所(広島県広島市安佐南区)
- ⑧ 一次加工：株式会社サイテック(山口県宇部市、縦はぜロール成形加工)
- ⑨ 使 用 量：約3.6トン
- ⑩ 完 工：2026年3月末

日本製鉄のデザインチタン「TranTixxii(トランティクシー)」ホームページ



<https://www.nipponsteel.com/product/trantixxii/>

(お問い合わせ先)

プレスリリースに関するお問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>
製品に関するお問い合わせ先 : チタン営業部 自動車・建材室 : 03-6867-5611

以 上